

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	自転車駐車場改修事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	道路管理課			
施策	2-4	日常生活での安全性と快適性の確保		主管課長	染谷 祐治			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内6駅周辺における自転車駐車場	意図	市内6駅における自転車駐車場老朽箇所の修繕及び補修工事。
事業内容	適切な施設整備を行うことにより、自転車駐車場利用者の安全性と快適性を向上させ、利用促進を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	市内6駅周辺の自転車駐車場の利用形態に合わせ、施設の新設、廃止及び改修を実施している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		自転車駐車場廃止箇所数	1			箇所	
	自転車駐車場設置箇所数	1			箇所		
	自転車駐車場改修箇所数	3		1	箇所		
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度	自転車駐車場の樹木、舗装等の施設の破損及び老朽化による修繕工事を実施し、利用者の安全性と快適性を確保する。また、江戸川台階層式自転車駐車場の老朽化も目立つようになり、計画的なメンテナンスが必要となっている。		
事務事業の総コスト(a=b+c)		20,668,420		4,241,000			
事業費(b)(円)		18,650,520		945,000			
うち一般財源		18,650,520		945,000			
職員給与費(c)(円)		2,017,900		3,296,000			
人役・職員(人)		0.20		0.50			
人役・再任用(人)		0.20					
人役・臨職(人)		0.10					
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

H30当初の改善計画(Plan)	樹木の剪定、伐採及び舗装の改修を行い、自転車駐車場利用者の安全性と快適性を確保する。
H30に実施した取組(Do)	江戸川台駅西口駐輪場において、倒木のおそれのある樹木の伐採を行った。

取組における課題(Check)	樹木、舗装、階層式自転車駐車場の老朽化が著しく、施設の改修が急務となっている。
課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	老朽化の激しい江戸川台駅周辺自転車駐車場を中心に、施設の改修を図っていく。